

秋田高等学校	募集 定員	普通・理数科（275名）								
求 め る 生 徒 像										
本校は、「品性の陶冶」、「学力の充実」、「心身の錬磨」の三つの教育目標の下、「自主自律」、「文武両道」の二つの伝統的精神を基盤にしながら教育活動を進め、今日の社会が抱える課題に対して深い問題意識と強い探究意欲をもち、様々な分野において世界、日本、秋田を牽引できる人間の育成を目指している。 普通科では、普遍的な知識を幅広くかつ深く学び、理数科では、理数科目の学びを通して数学的、科学的に考察し表現する力を養う。どちらの学科においても、探究活動を重視し、周囲の人と協働しながら課題解決に主体的に取り組むことのできる資質・能力を育成する。 以上を踏まえ、本校では次のような生徒を求める。 1 主体的に判断、行動し、自主的な高校生活の創造のために努力する生徒。 2 学習成績が優秀で、高い進学目標をもって真摯に学業に取り組む生徒。 3 部活動や生徒会活動等に意欲的に取り組み、高い次元で学業との両立を実現できる生徒。										
募集人員・出願の条件・配点・面接の形態等・選抜方法・その他										
特色選抜	募集人員 28 名									
出願の条件 学力が優れていて、文化的・体育的活動等で次の 1～3 のいずれかの条件を満たしており、その実績や能力を活かして、高校入学後も本校にある部活動での活躍が期待でき、かつ、学習活動にも意欲的に取り組む生徒。 1 東北・全国大会以上で活躍した生徒。 2 県レベル以上の強化指定選手に指定されている生徒。 3 各活動で上記 1、2 と同等の優れた能力を有する生徒。 配点（合計 700 点） <table border="0"> <tr> <td>1 学力検査</td> <td>350 点（5 教科の検査得点の合計 500 点満点を 350 点満点に換算）</td> </tr> <tr> <td>2 調査書</td> <td>100 点</td> </tr> <tr> <td>3 面接</td> <td>150 点</td> </tr> <tr> <td>4 活動報告書</td> <td>100 点</td> </tr> </table> 面接の形態等 学力検査の翌日に個人面接を実施する。 選抜方法 高等学校長が、学力検査の検査得点、調査書、志願理由書、活動報告書、面接等の評価に基づき、総合的に判断して選抜する。 その他（活動報告書に対する指示等） 活動報告書の記入について 1 生徒会役員等の実績、取得資格がある場合は、「2 特色選抜の出願の条件に係る主な活動歴」の「その他」の欄に記入すること。 2 出願の条件 3 に該当する場合は、その説明を「2 特色選抜の出願の条件に係る主な活動歴」の「その他」の欄に記入し、それを証明する資料がある場合は添付すること。 3 実績等を証明する資料は、大会名・開催日時がわかるものを添付すること。			1 学力検査	350 点（5 教科の検査得点の合計 500 点満点を 350 点満点に換算）	2 調査書	100 点	3 面接	150 点	4 活動報告書	100 点
1 学力検査	350 点（5 教科の検査得点の合計 500 点満点を 350 点満点に換算）									
2 調査書	100 点									
3 面接	150 点									
4 活動報告書	100 点									
一般選抜	募集人員 247 名									
配点 <table border="0"> <tr> <td>1 学力検査</td> <td>500 点（国語、数学、英語、理科、社会各 100 点）</td> </tr> <tr> <td>2 調査書</td> <td>195 点</td> </tr> <tr> <td>3 面接</td> <td>A～C の段階別評価とする。</td> </tr> </table> 面接の形態等 学力検査の当日に、集団面接を実施する。 選抜方法 高等学校長が、次の 1 と 2 に基づき、総合的に判断して選抜する。 1 学力検査の検査得点の合計と調査書点を基に作成した相関表。 2 調査書の記載内容及び面接の評価に関する資料。			1 学力検査	500 点（国語、数学、英語、理科、社会各 100 点）	2 調査書	195 点	3 面接	A～C の段階別評価とする。		
1 学力検査	500 点（国語、数学、英語、理科、社会各 100 点）									
2 調査書	195 点									
3 面接	A～C の段階別評価とする。									